

事業番号

2023 - 府 - 新24 - 0016

令和5年度行政事業レビューシート

(内閣府)

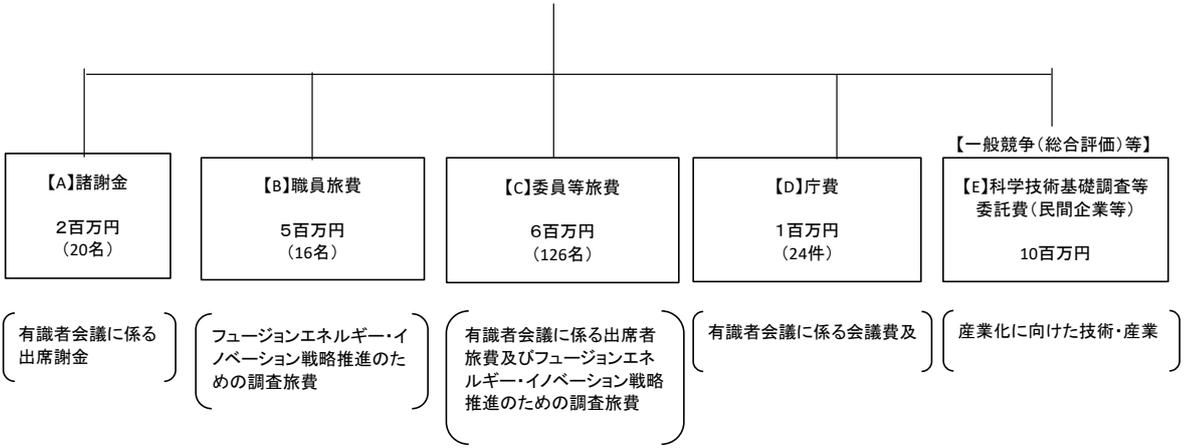
事業名	フュージョンエネルギー・イノベーション戦略の推進			担当部局庁	科学技術・イノベーション推進事務局	作成責任者		
事業開始年度	令和6年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(統合戦略担当)		稲田 剛毅	
会計区分	一般会計							
根拠法令(具体的な条項も記載)	内閣府設置法(平11法89)第4条、第40条の4			関係する計画、通知等	第6期科学技術・イノベーション基本計画(令和3年3月閣議決定) 統合イノベーション戦略2023(令和5年6月閣議決定) フュージョンエネルギー・イノベーション戦略(令和5年4月統合イノベーション戦略推進会議決定)			
政策	20. 科学技術・イノベーション政策			主要経費	その他の事項経費			
施策	23. 科学技術・イノベーション基本計画の策定・推進							
政策体系・評価書URL	-							
事業の目的(5行程度以内)	「フュージョンエネルギー・イノベーション戦略(令和5年4月統合イノベーション戦略推進会議決定)」を踏まえ、フュージョンエネルギーの早期実用化と技術的優位性を活かした新産業創出に向けて、政府の司令塔としての取組を推進する。							
現状・課題(5行程度以内)	フュージョンエネルギーは次世代のクリーンエネルギーとして期待されており、近年、主要国では政府主導での取組を推進し、またスタートアップに対する投資の拡大などが進んでいる。これまで日本はITER計画等に参加してきたが、ここで培われた技術を活かしつつ、産業化に向けた取組を加速していく必要がある。フュージョンエネルギーの産業化、研究開発の加速、推進体制の構築など新たな方策を検討するため、2022年9月、統合イノベーション戦略推進会議の下に核融合戦略有識者会議を設置し、2023年4月にフュージョンエネルギー・イノベーション戦略を策定した。							
事業概要(5行程度以内)	「フュージョンエネルギー・イノベーション戦略」を踏まえ、内閣府を政府の司令塔として、フュージョンエネルギー・イノベーション戦略(核融合戦略)有識者会議を開催し、戦略を踏まえた取組の推進する他、情勢の変化に対応して戦略の改定を行う。また国内外の関連機関における研究開発の進展や市場の変化に対応するための情報収集等を行う。							
事業概要URL	-							
実施方法	直接実施							
補助率等	-							
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
		補正予算(B)	-	-	-	-	23.1	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	-	
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	-	23.1	
		執行額(G)	-	-	-	-	-	
		執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-	
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-	
		歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
		(項)	科学技術・イノベーション推進事務局		重要政策推進枠:13			
(目)	諸謝金		2.1					
(目)	職員旅費		4.6					
(目)	委員等旅費		5.8					
(目)	庁費		0.6					
(目)	科学技術基礎調査等委託費		10.0					
	その他	-	-					
	計(A)	-	23.1					

活動内容① (アクティビティ)	フュージョンエネルギーイノベーション戦略(核融合戦略)有識者会議を開催し、戦略を踏まえた取組の推進する他、情勢の変化に対応して戦略の改定を行う。また国内外の関連機関における研究開発の進展や市場の変化に対応するための情報収集等を行う。								
↓									
活動目標及び活動実績① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	有識者会議の開催	有識者会議の開催回数	活動実績	回	-	-	5	-	-
当初見込み			回	-	-	5	2	12	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	有識者会議において安全規制の基本的考え方等について検討を行うことで、フュージョンエネルギーイノベーション戦略に掲げられたアクションプランに効果的に活用できることが見込まれるため。							
成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 6年度	
	有識者会議及び情報収集等が企画・立案等に活用される	有識者会議及び情報収集の成果を活用したフュージョンエネルギーイノベーション戦略のアクションプラン数	成果実績	項目	-	-	-	-	
			目標値	項目	-	-	-	2	
達成度			%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)								
成果目標及び成果実績①-2 (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
			成果実績						
			目標値						
達成度			%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績									
↓	成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)	有識者会議及び情報収集等が企画・立案等に活用されることで、フュージョンエネルギーイノベーション戦略に掲げられたアクションプランの達成につながることを期待されるため。							
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 15年度	
	フュージョンエネルギーイノベーション戦略に掲げられたアクションプランを着実に実施する。	フュージョンエネルギーイノベーション戦略のアクションプランの達成度	成果実績	%	-	-	-	-	
			目標値	%	-	-	-	100	
達成度			%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								

内閣府
(科学技術・イノベーション推進事務局)
23百万円

事業概要

政府の司令塔として、フュージョンエネルギーイノベーション戦略(核融合戦略)有識者会議を開催し、戦略を踏まえた取組の推進する他、情勢の変化に対応して戦略の改定を行う。また国内外の関連機関における研究開発の進展や市場の変化に対応するための情報収集



資金の流れ
(資金の受け取り先が何をを行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト